



# Tea Time

日赤医療センターの基本理念  
赤十字精神『人道・博愛』の実践

『人道・博愛』の赤十字精神を行動の原点として

治療のみならず

健康づくりから

より健やかな生涯生活の維持まで

トータルでの支援サービスを提供します

特集

## 手術で良くなる 鼻水や難聴が あります

HOT TOPIC

## 前立腺がんの 手術支援ロボット

Series

薬のはなし

ママと赤ちゃんの

HAPPY BIRTH ROOM

ほっと。プレイス

HOT TOPIC



日赤医療センターにまた一つ、新しい治療法の選択肢が加わりました！

# 前立腺がんの手術支援ロボット

今年5月、日赤医療センターに手術支援ロボット「ダ・ヴィンチS」(da Vinci® S)が導入され、前立腺がんの治療の選択肢に、新たに「ロボット支援腹腔鏡下前立腺摘除術」が加わりました。この手術法は、2012年4月から保険適用となっています。



腎不全外科 部長  
日本内視鏡外科学会泌尿器腹腔鏡技術認定医・  
日本泌尿器内視鏡学会泌尿器腹腔鏡技術認定医

石川 晃  
いしかわ・あきら

世界中に普及。

国内では170台が稼働

イタリアの有名な芸術家の名を戴いたダ・ヴィンチは、アメリカのインテュイティブ・サージカル社が他社に先駆けて開発に成功し、現在、世界中で活躍している最先端の医療用ロボットです。日本では厚生労働省薬事・食品衛生審議会の承認を経て2009年11月に正式な使用が認められ、2012年4月には、このロボットを使用した前立腺がんの手術「前立腺悪性腫瘍手術＋内視鏡手術用支援機器加算」が保険適用となりました。現在、国内で約170台が稼働しており、今後は泌尿器科領域だけでなく、外科や婦人科領域の手術への適応も期待されています。

治療用ロボットといつても、医療用ロボットといつても、安全性、根治性、低侵襲性のすべてを満たす

がんの治療を目的に外科医が人の体にメスを入れるとき、大切なことが3つあります。安全性、根治性(再発防止)、そして低侵襲性(体への負担が小さいこと)です。ダ・ヴィンチを用いたロボット支援腹腔鏡下前立腺摘除術は、これら3つの条件のすべてを満たす最先端の治療法です(3ページの「前立腺がんロボット手術の特長」参照)。

ロボットが勝手に動いて手術するわけではありません。医師が患者さんから離れた位置でダ・ヴィンチを操作して手術するのです。

に携わるチームづくりに取り組まれました。安全に手術を行なうためには、麻酔科医との連携はもちろん、システムを円滑に動かすためのトレーニングを受けた看護師や臨床工学技士との協力が不可欠だからです。以上を4月末までに滞りなく完了し、5月に本格稼働することとなりました。皆さま、お待たせしました！

## 前立腺がんロボット手術に適した患者さん

ロボット支援腹腔鏡下前立腺摘除術は、次のような患者さんに向いています。詳細は主治医とご相談ください。

- がんの病巣が前立腺内にとどまっている。
- 過去に腹部の手術を受けたことがない。
- 前立腺の大きさが30g前後で、中葉と呼ばれる部分が肥大していない。
- 分類上、「低リスク」のがんである。
- 手術前に、内分泌治療や放射線治療を受けていない。
- 緑内障・頭蓋内出血・閉塞性肺疾患にかかったことがない。
- 年齢は75歳くらいまでで、全身麻酔による手術に耐えられる体力がある。

日赤医療センターでは、同手術を開始するために必要な手続きを進める一方で、手術

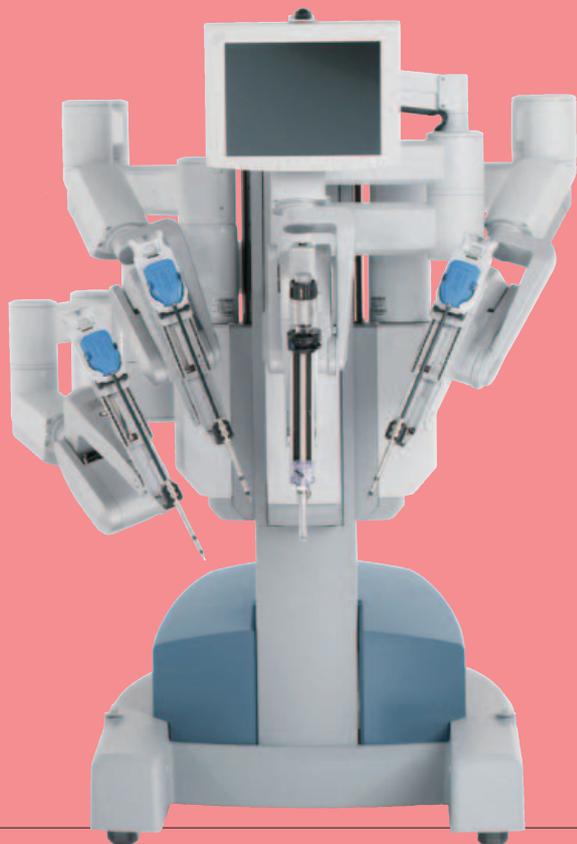
の「内視鏡外科手術ガイドライン」と「新医療機器に関する見解」に沿い、患者さんの安全性を最優先しながら、病気の根治性を損なうことのない丁寧な治療に真摯に取り組んでまいります。



日赤医療センターに導入された

# ダ・ヴィンチS

「ダ・ヴィンチS」は遠隔操作で手術する医療ロボット。メスや鉗子などの手術器具が付いたロボットアームを、医師が手元のコントローラーを操作して動かします。



パシエントカート

手術器具を取りつける3本のアームと、腹腔鏡を取りつけるアームの集合体。体内に挿入したアームの先端を動かして手術します。外科医の手先の動きを忠実に再現し、手ぶれも防止してくれるので、精密な手術操作が行なえます。



## 前立腺がんロボット手術の特長

従来の手術法に比べて、次のような点が優れています。

- おなかを大きく切る開腹手術に比べて傷が小さいため、術後の痛みが少なく、患者さんの回復が早い。
- 腹腔鏡が鮮明な接写の立体画像を医師に提供してくれる上、ロボットアームが動く範囲（角度）が極めて広いので、細かくて丁寧な手術操作が可能。そのため手術中の出血量が少ない。
- 従来の腹腔鏡手術<sup>※</sup>では、膀胱と尿道をつなぐ手術操作が難しいが、ダ・ヴィンチはこれを容易に行なうことができ、手術後に尿道内に挿入するカテーテルの留置期間が短縮した。

※おなかを開けた数カ所の小さい穴から、腹腔鏡や手術器具を挿入して行なう手術。

## サージョンコンソール

ダ・ヴィンチの操縦席です。立体画像を見ながら、コントローラーを操ります。



## ビジョンカート

腹腔鏡で見る体の内部を立体（3次元）画像として映し出す装置です。



3次元の画像。カメラの倍率は10倍まで上げることができる。



ロボット支援腹腔鏡下前立腺摘除術の様子





# 手術で良くなる 鼻水や難聴があります

「もう治らない」とあきらめてしまっている鼻水や耳だれ、難聴の中には、実は手術で改善できるものが少なくありません。

「でも、鼻の手術は痛いと聞きます……」

確かに10年前まではそうでしたが、医療機器や手術法が進化したことで、術後の痛みは以前に比べると格段に軽くなりました。

本特集では、ちゅうじえん中耳炎、じこうかしょう耳硬化症、せいびえんアレルギー性鼻炎、ふくびくうえん副鼻腔炎（ちくのうしょう蓄膿症）、じかせんしゅよう耳下腺腫瘍、こうじょうせんしゅよう甲状腺腫瘍の手術治療についてお話しします。



耳鼻咽喉科  
部長職務代理  
**物部 寛子**  
ものべ・ひろこ



耳鼻咽喉科 医師  
**馬場 信太郎**  
ばば・しんたろう



耳鼻咽喉科 医師  
**瀧沢 克己**  
たきざわ・かつみ



——耳鼻咽喉科では、どのような病気を治療しているのでしょうか。

耳鼻咽喉科というと、子どもの風邪や中耳炎を診たり、アレルギー性鼻炎や副鼻腔炎（蓄膿症）の処置をしたりする様子が思い浮かぶと思います。こうした処置や投薬による保存的治療は、諸外国では家庭医と呼ばれる医師が担っているのですが、日本では多くの場合、開業した耳鼻科医が担当しています。

日赤医療センターでも保存的治療は行ないませんが、合わせて手術による外科的治療にも積極的に取り組んでおり、耳・鼻・喉など首から上にあるほとんどの臓器（頭蓋内は除く）を対象に、年間300件以上の手術を行なっています。

——手術件数は増えていますか。

中耳で手術が必要になる症例は、先進国では20年以上前と比べて減少しています。これは社会経済学的状態の改善や抗生剤の進歩によるものですが、しかし、急性中耳炎やその難治化症例、それらに引き続いて発症する滲出性中耳炎、さらには耳管機能障害による慢性中耳炎や真珠腫性中耳炎が無くなることはないのです。中耳手術の症例は以前より減ってはいるものの、一定数の患者さんは手術によ

る治療が必要ということになります。

一方、副鼻腔炎の手術はアレルギー性鼻炎の増加に伴って増える傾向にあります。しかも、その症状は「膿がたまる」レベルではなく、大量の膿によって粘膜が腫れ上がり、水ぶくれを起こした状態（鼻たけや鼻ポリープと呼ばれる）が目立ちます。

## Interview



——副鼻腔炎の手術は痛いと言いますが、本当ですか？

手術中は、全身麻酔のため痛みはありません。「鼻の手術で全身麻酔？」と不思議に思う方がいらつしやるかもしれませんが、意識のある状態で自分には見えない部分を触られたり、耳慣れない音を聞いたたりするのは、精神的にかなりの負担がかかります。当科では麻酔科医の協力の下、効き

## 安全で、患者さんの負担が少ない治療を目指しています。

やすく覚めやすく、しかも出血の少ない麻酔をしますので、ご安心ください。

手術後は出血予防のため、鼻の中に詰め物をします。以前は大量のガーゼを詰めていたので、ガーゼが詰まっているときやガーゼを抜くときの痛みは相当なものでしたが、現在、当センターでは「抜かなくてもよい止血剤」または「傷に張りつかず、抜きやすいガーゼ」を使用していますので、術後の痛みは少ないですよ。

——治療にあたり、重視していることは何でしょうか。

「安全性」「最小限の術後ケア」「入院日数短縮化」の三つです。

耳、鼻、首の周囲は重要な臓器や神経組織と接しています。例えば、耳の周辺には顔面神経や内耳、頭蓋底など、鼻の周辺には眼窩（眼球が入っている頭蓋骨のくぼみ）や視神経、頭蓋底、血管など、首の周辺には顔面神経や声帯を動かす反回神経があり、手術ではこれらの神経の損傷を防ぐことが重要です。そのため当センターでは、大病院での指導や研修に加え、各種の手術訓練コースへの参加や、手術中にナビゲーションシステム（▼10ページ上の写真参照）や神経モニタリングシステム（▼11ペー

ジ参照）を活用するなどして、手術の安全性の向上に努めています。

術後ケアに関しては、入院中の処置や退院後の通院を最小限にするよう努めています。先ほどお話ししたように、耳・鼻ともに術後のパッキング素材は吸収性のものを主体に用いているため、抜去時の痛みは少ないです。退院後の通院は多くて週1回、ほとんどは2〜3週間に1回です。頸部に関しても圧迫やガーゼ包交の回数を減らしています。

入院日数の短縮化は、特に働いている方や育児中の方、お孫さんのお世話などで忙しい高齢の方から強い要望があります。従来は耳も鼻も2週間前後の入院が必要でしたが、現在は耳が3〜5日、鼻が5〜7日と比較的短期間で退院できます。

——最後に、患者さんへのメッセージをお願いします。

耳鼻咽喉科の病気は、生命に関わるものは少ないのですが、鼻水や耳だれ、難聴などの症状は日々の生活の質を大きく左右します。「もうあきらめているので」「いつものことなので気にしていません」などと言う方がいらつしやいますが、手術で改善できる症状もありますので、どうぞお気軽にご相談ください。



# 中耳炎を治す

耳の病気として最もよく知られている中耳炎。  
「中耳」に炎症が起こったり、分泌物がたまったりして、  
痛みや発熱、難聴などを引き起こす病気です。



## 慢性中耳炎

急性中耳炎や滲出性中耳炎が治らず、炎症が続いている状態。子どものころ中耳炎にかかり、鼓膜穿孔がふさがらないまま慢性中耳炎を発症したり、滲出性中耳炎が長期化し、中耳や内耳が納まっている側頭骨(耳の周囲の骨)が含気化<sup>※</sup>せず、成人してからも慢性中耳炎として耳だれや難聴などの症状が続くことがあります。



肉芽。耳だれの原因になる

※側頭骨は通常、空気を含んだ骨として成長する。これを含気化という。含気化は中耳腔へのガス供給のために重要なもので、中耳腔にガスが供給されないと、鼓膜がへこんで内耳側にくっついてしまう癒着(ゆちゃく)性中耳炎の原因となる。



## 中耳炎には、

## 複数のタイプがある

風邪などのウイルスや細菌が耳管を通して中耳腔に侵入し、膿がたまる病気で、子どもに多く見られます。膿が内耳を圧迫するので、強い痛みや発熱を伴います。進行すると鼓膜に穴が開き(鼓膜穿孔)、膿が外耳に流れ出します(耳だれ)。子どもは耳管を支える軟骨が弱く、特に2歳以下の幼児は免疫力が弱いいため、感染を繰り返すことがあります。



## 急性中耳炎

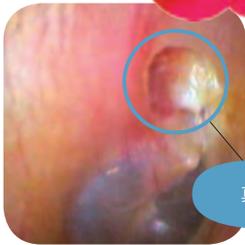


鼓膜が腫れており、膿がたまっている状態

中耳炎を繰り返すうちに、一部の上皮組織が球状に増殖(真珠腫)し、耳の周りの骨組織を溶かしてしまう病気。病変が耳小骨や顔面神経、乳突洞(中耳腔に通じる空間)、硬膜(脳を包む膜)などに及ぶと、内耳障害、顔面神経痛、さらには髄膜炎や脳膿瘍を引き起こす可能性があります。



## 真珠腫性中耳炎



真珠腫

中耳の粘膜の炎症や、筋力低下などで耳管の通りが悪くなることにより、粘膜からしみ出た液体が中耳腔にたまってしま病気で、子どもや高齢の方に多く見られます。痛みや発熱はなく、多くの場合、難聴が起こります。急性中耳炎が治る過程で滲出性中耳炎になり、数カ月間、持続することがあります。



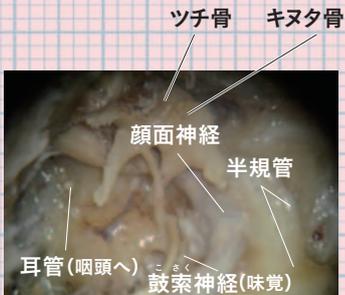
## 滲出性中耳炎



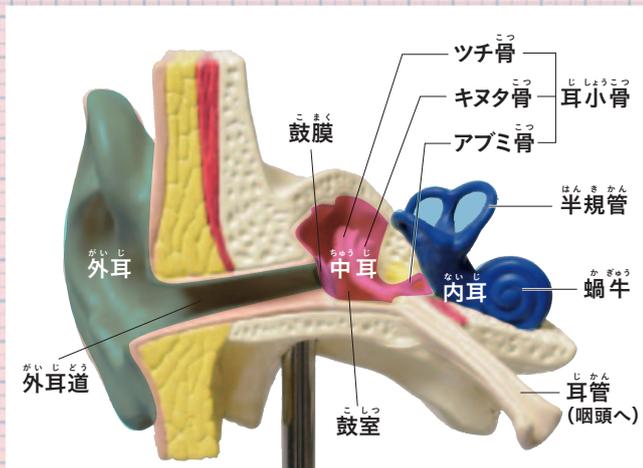
黄色い中耳貯留液が透けて見える

## 耳のしくみ

●耳は「外耳」「中耳」「内耳」の三つに分かれています。中耳には、鼓室という空気の入った空間の中に「ツチ骨」「キヌタ骨」「アブミ骨」の三つの耳小骨があり、これらが鼓膜の振動を内耳に伝えていきます。



各器官は顔面神経や、味覚を支配する鼓索神経などと近接している。



# 最新の手術治療で 聴力を改善

中耳炎の治療法には、  
飲み薬を中心とする「保存的治療」と、  
手術で治す「外科的治療」があります。  
中耳炎のタイプや病状に応じて  
最善の治療法を選びます。

## 保存的治療

● 急性中耳炎の治  
療は、軽症の場  
合は抗生剤の内  
服、重症の場合

や軽快しない症例については鼓膜  
切開などの処置が基本です。

● 慢性中耳炎の治療の基本は、点耳  
薬と耳掃除です。これによって耳  
だれをコントロールします。耳掃  
除は、外来診察時に顕微鏡で見な  
が行ないます。このほか、菌を  
退治するために抗生剤の内服が必  
要になる場合もあります。

## 外科的治療

● 重症の急性中耳  
炎や、長期化し  
ている滲出性  
中耳炎の場合は、

鼓膜を切開して中にたまっている  
分泌物を吸い出す**鼓膜切開術**や、  
鼓膜に小さな穴を開けてチューブ  
を留置し、分泌物の排せつを促す  
**鼓膜チューブ留置術**を行ないます。  
● 慢性中耳炎などによる鼓膜穿孔は、  
自分の側頭筋（物をかむときに使う筋  
肉の一つ）の筋膜や皮下の結合組織  
を用いて穴を閉じる**鼓膜形成術**を  
行ないます。

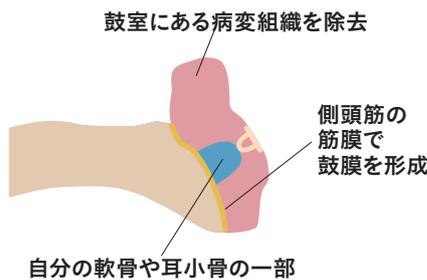
● 慢性中耳炎や真珠腫性中耳炎など  
の炎症により耳小骨が破壊されて  
いる場合は、**鼓室形成術**と合わせ  
て、音が伝わる仕組みを再建（伝  
音再建）する**鼓室形成術**が必要です。  
真珠腫性中耳炎が進行している場  
合は手術を2回に分けて行なうこ  
とがあり、その場合は1回目の手  
術で真珠腫を除去し、2回目の手  
術で再発の有無の確認と伝音再建  
を実施します。

● 感染のある中耳炎や真珠腫性中耳  
炎では通常、乳突洞にも炎症が及  
んでいます。その場合、乳突洞の  
真珠腫を取り除く**乳突洞削開術**と  
**鼓室形成術**の両方が必要です。

## 鼓室形成術

耳の後ろを5センチほど切開して鼓室にある病変組織をすべて取り  
除いた後、自分の耳たぶの軟骨や耳小骨の一部を使って伝音再建。さ  
らに鼓膜を形成し、聴力を回復させる手術です（イラスト参照）。

手術は局所麻酔または全身麻酔で行ないます。どちらを選択するか  
は、耳の状態と患者さんの希望をもとに判断して  
います。全身麻酔の場合は3～4日の入院が必要  
ですが、退院後すぐに職場復帰が可能です。手術  
をして数カ月後には70  
～80%の患者さんの聴  
力が改善しています。



## 鼓膜形成術

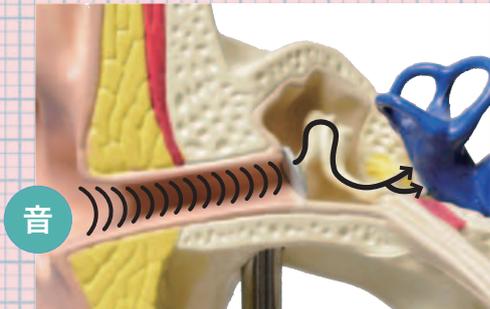
耳の後ろを1～2センチ切開して側頭  
筋の筋膜や皮下の結合組織を採取した  
後、顕微鏡や内視鏡を使用し、鼓膜の穴  
に人工の接着剤で貼りつけます。通常は  
局所麻酔による日帰り手術です。



## 音の伝達と難聴

● 音（空気の振動）は、まず外  
耳道の奥にある鼓膜で受け  
止められ、耳小骨を通して  
内耳に伝わります。耳小  
骨は、鼓膜が捉えた振動を  
増幅させて内耳に伝えてい  
ます。

● 難聴のうち、音の振動を伝  
える部分（外耳道・鼓膜・  
耳小骨）に問題がある場合  
を「伝音難聴」、音を感じる  
部分（内耳・聴神経）に問題  
がある場合を「感音難聴」  
といいます。両方に問題が  
ある「混合難聴」もありま  
す。これらは通常の聴力検  
査で分かります。





# 耳硬化症を治す

難聴を引き起こす病気の一つ。  
手術によって聴力の改善が  
期待できます。



どんな  
病気？

## 音の振動が 伝わらなくなる

耳小骨の一つであるアブミ骨と周囲の内耳骨胞が、脱灰（骨からミネラルが溶け出してしまうこと）と再石灰化（骨の表面にカルシウムが沈着すること）を起こして固着し、音の振動が伝わらない状態になってしまう病気です。アブミ骨が硬くなると「伝音難聴」、内耳の脱灰が進むと「感音難聴」になり、その両方が同時に起こる場合もあります。また、片耳だけの場合も、両耳の場合もあります。

こんな手術です

人工のアブミ骨に取り替える

耳硬化症は薬では改善できず、アブミ骨手術が必要です。これは、耳の中を切開し、アブミ骨の底板に小さな穴を開けて人工のピストンを入れ、これをキヌタ骨またはツチ骨にかけることで、音の振動が再び内耳のリンパ液に伝わるようにする手術です。局所麻酔または全身麻酔で行ないます。  
手術を希望しない患者さんには、補聴器を使用します。

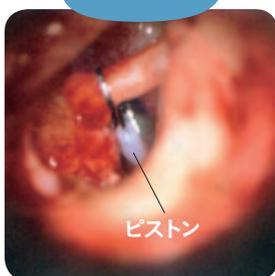
### ●アブミ骨手術

手術前



アブミ骨の動きが硬くなっていることを確認する。

手術後



アブミ骨の上部を摘出し、底板に小さな穴を開けてピストンを入れる。

## 1 耳垢は何でできているの？

耳垢は、外耳道の皮膚に存在する皮脂腺や耳垢腺から出る分泌物に、はがれ落ちた角化表皮細胞や抜け落ちた耳毛が混ざり合ったものです。欧米では湿った耳垢の人が多いのに対し、日本人は約9割が乾いた耳垢といわれます。これは遺伝的なものです。

なお、耳垢腺は汗腺の一種であるアポクリン腺と同じもの。腋腺（わきの下の汗腺）や乳腺、陰部腺もアポクリン腺です。ですから、湿った耳垢はわきの下の臭いとも関連します。

## 2 正しい耳掃除の仕方は？

外耳道には自浄能力があるので、耳の穴の外まで運ばれた耳垢をふき取るだけで十分です。耳かきをしすぎると、外耳道の自浄能力が損なわれ、かえって耳垢が増えてしまうことがよくあります。木製や金属製の耳かき棒を使うのはやめましょう。

なお、中耳炎などの病気があると耳垢が増えます。気になる場合は受診しましょう。

## 3 音楽などをイヤホンで聴くときの耳への影響は？

騒音環境下の仕事やロックコンサートでの強大会音音響外傷（一時的または永続的な難聴）を引き起こすことは知られていますが、イヤホンの使用と難聴とのはっきりとした因果関係はまだ報告されていません。ただし、カナル型（耳の穴に押し込むタイプ）のイヤホンは大きい音を好む人が多く、また騒音環境下では心地よく感じる音のレベルが大きくなりやすい（大きな音量で聴くことが多くなる）のに対し、耳を覆うヘッドホン、特に外から聞こえる雑音を消去する機能を持つノイズキャンセリングヘッドホンは、音のレベルが小さくなりやすいことが分かっています。

その他、耳栓を使いすぎると外耳炎が起こりやすくなるので注意しましょう。

耳の  
ぎもんに  
お答え  
します



# アレルギー性鼻炎を治す

花粉やダニ、ほこりによるアレルギーをはじめとするアレルギー性鼻炎。薬が効かない患者さんや、妊娠中などの理由で薬を使いたくない患者さんには、外科的治療をお勧めしています。

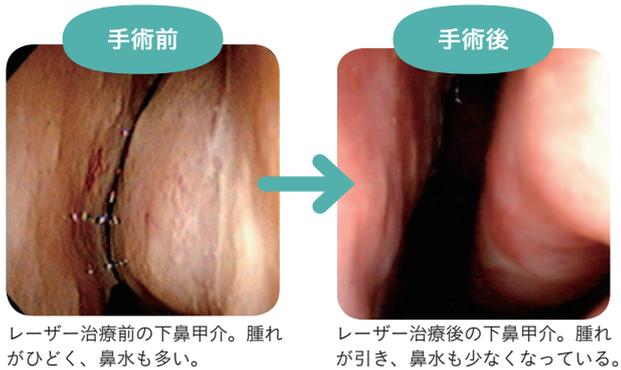


## こんな手術です 1

### 日帰りでのレーザー治療

アレルギー性鼻炎で腫れる下鼻甲介というひだをレーザーで焼いて縮める下鼻甲介粘膜焼灼術は、局所麻酔による日帰り手術で、手術時間は15〜20分。小学生以下のお子さんや

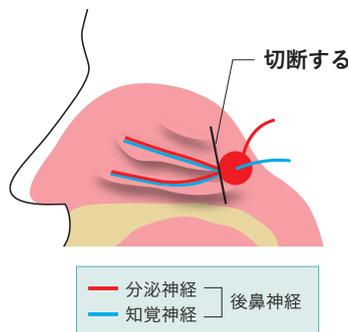
### ●下鼻甲介粘膜焼灼術



レーザー治療前の下鼻甲介。腫れがひどく、鼻水も多い。

レーザー治療後の下鼻甲介。腫れが引き、鼻水も少なくなっている。

### ●後鼻神経切断術



鼻水やくしゃみを引き起こす分泌神経と、鼻の知覚神経の両方を切断します。

## こんな手術です 2

### レーザーが駄目なら神経を切断

鼻の奥にある後鼻神経を内視鏡で見ながら切断する手術を後鼻神経切断術といいます（顔に傷がつくことはありません）。後鼻神経切断術と同時に、

妊婦さんも受けることができます。鼻づまりに対する効果が高く、8〜9割の患者さんの症状が改善しています。効果が持続するのは2年程度ですが、この手術は何度でも繰り返し行うことができます。

どんな病気？

## 鼻の粘膜が腫れて膿がたまる

### ●副鼻腔炎



鼻腔の周辺にある4つの空洞（イラスト参照）を総称して副鼻腔といいます。空洞には普段はきれいな空気が入っていますが、風邪やアレルギー性鼻炎によって鼻の粘膜が腫れると、中に膿がたまります。

## 副鼻腔炎（蓄膿症）を治す

最新の医療機器と手術法を積極的に取り入れ、「痛みが小さく」「体に優しく」「安全な」副鼻腔手術を年間100件以上、実施しています。



鼻曲がりの矯正（鼻中隔矯正）や下鼻甲介の切除も行なえます。手術は原則として全身麻酔で行なうため入院が必要ですが、入院期間は5〜6日と短期です。切断した神

経は再生してしまうので、中には手術の効果が数年で薄れてしまう患者さんがいらっしゃいますが、多くの患者さんは効果が長持ちし、ご満足いただいています。

## こんな手術です

### 顔を切らずに内視鏡で手術

蓄膿症の手術と聞くと、「歯茎や顔を切るために顔が腫れる」という、とても痛い手術を想像する方が多いかもしれません。確かに1980年代まではそのような手術が主流でしたが、1990年代の後半あたりから、顔を切らずに鼻の中で操作する内視鏡手術が普及してきました。当センターでも、ほとんどの患者さんに内視鏡手術を行なっています。鼻の手術は目のそばや脳の下を触らなければならないので、目や脳の合併症の報告が散見されます。当セ

## ●副鼻腔炎の内視鏡手術



内視鏡を操作している画面とCTの画像。ちょうど自動車のナビゲーションシステムのように、現在操作している場所がCTではどの場所に当たるのかがリアルタイムで分かるため、安全性が格段に向上する。

ンターでは合併症を最小限に抑えるため、必要に応じてナビゲーションシステム（左の写真参照）を用いながら手術しています。

手術は原則、全身麻酔で行ないますので、手術中の痛みはありません。また、手術後の出血予防のために鼻に入れる詰め物は、「抜かなくてもよい止血剤」や「傷に張りつかず、抜きやすいガーゼ」を使いますので、痛みは軽くて済みます。入院期間は5〜6日です。



## 鼻水のぎもんにお答えします

### 1 鼻水は何でできているの？

鼻水の成分は、血液の約半分を占めている血漿<sup>けっしょう</sup>の成分とよく似ています。血漿は91〜92%の水と約7%の各種タンパク質、さらにごく少量の脂肪・糖・無機塩類からできています。タンパク質にはウイルスや細菌をやっつける働きのある抗体や酵素が含まれています。

### 2 鼻水はどこから出てくるの？

鼻水は主に、鼻の中の鼻甲介<sup>びこうかい</sup>というひだから分泌されます。健康な人でも1日約1ℓもの鼻水が出ます。内訳は、気道の粘膜を病原菌から保護するための粘液として約300ml、加湿用として約700ml。使われずに余った鼻水は無意識のうちに飲み込んでしまっています。

風邪や花粉症にかかると、鼻や喉に付着したウイルスや花粉を殺菌して洗い流すために、通常より多くの鼻水が分泌され、鼻からあふれます。

### 3 「風邪のひき始めの鼻水はさらっとして、黄色い粘々した鼻水が出るようになれば治るころ」というのは本当なの？

ウイルス性の風邪にかかった場合は本当です。②の質問の回答にあるとおり、風邪にかかった直後は、鼻や喉に付着したウイルスなどを殺菌して洗い流すために、大量の鼻水が分泌されます。この鼻水はさらっとしています。

その後、風邪で体の抵抗力が弱くなると、今度は細菌（ばい菌）に感染します。この細菌をやっつけるために、白血球やリンパ球などの細胞が鼻に動員されて細菌を殺します。粘々した黄色の鼻水の正体は、戦った後の白血球や死んだ細菌です。細菌を殺す一連の反応が終わると「風邪が治った」ことになるわけです。

### 4 鼻をすするのは、よくないことなの？

鼻をすすると、鼻と耳を連絡する耳管を経由して鼓膜の内側の圧力が低い状態（陰圧）になることがあります。これを繰り返すと鼓膜がへこみ、内側の壁に癒着<sup>ゆわく</sup>する「癒着性中耳炎」、中耳に液体がたまる「滲出性中耳炎」、ポケット状にへこんだ鼓膜が中耳に侵入して骨を溶かす「真珠腫性中耳炎」などの病気になることがあります。

鼻すすりは、アレルギー性鼻炎や慢性副鼻腔炎など鼻の病気が原因になっている場合と、耳閉感（耳がふさがる感じ）を解除するために自分で行なっている場合があります。いずれにしても、鼻すすりが原因で耳の病気を引き起こすことがあるため、鼻すすりの習慣がある場合は、一度受診してみることをお勧めします。

### 5 鼻をかむときの注意点とは？

鼻の中に鼻水をためず、きれいな状態に保つことは、とても大切です。鼻水には細菌の好きなタンパク質が含まれているため、細菌のエサになります。細菌が繁殖すると副鼻腔炎になる上、鼻の後ろは耳とつながっているため中耳炎になる可能性もあります。

鼻水は鼻の中だけでなく、副鼻腔にもたまりやすくなります。鼻をかんで副鼻腔から鼻水を追い出すことは、鼻炎や副鼻腔炎の改善以外にも、痰を減らしたり、鼻呼吸を取り戻したりする効果が期待できます。

鼻をかむときは「片方ずつ」「優しく」「ゆっくりと」を心がけましょう。かみ方によっては耳に悪い影響を及ぼすことがあります。特に両方の鼻を一度にかむと鼻腔内の圧力が強くなり、感染した鼻水が耳管を通じて中耳に入り込んで急性中耳炎になったり、鼓膜が破れたりする危険がありますので、注意しましょう。

どんな病気？

## 唾液を作る臓器にできる腫瘍



耳下腺は唾液を作る臓器です。ムンプスウイルスによる耳下腺炎（おたふく風邪）が起こる場所です。耳下腺にできる腫瘍は良性のものと悪性のものがあります。童話「こぶとりじいさん」の「こぶ」は、良性の耳下腺腫瘍だったといわれています。

# 耳下腺腫瘍を取り除く

耳下腺を通る「顔面神経」を保存しつつ、腫瘍を取り除く手術をします。



### こんな手術です

顔面神経を温存する

耳下腺の中央を通っている顔面神経を温存しながら腫瘍を摘出します。手術時間は平均2〜3時間ですが、腫瘍が神経よりも浅いところにある場合と深いところにある場合とで異なります。

通常、顔面神経は温存されますが、万一、顔面神経が切れてしまった場合は、片側の顔の動きが悪くなり、目が乾いたり口角から食べ物がこぼれたりすることがあります。神経が切れなくても不全麻痺（わずかな、あるいは部分的な麻痺）が出る場合がありますが、数カ月で回復します。

### 術中神経モニタリング

顔面刺激装置を用いて、顔面神経を確実に見つけ出します。腫瘍摘出後に麻痺の有無も確認できます。



顔面神経を刺激する。



目と口の周りの筋肉につけた電極が捉えた筋電図。神経を刺激するとスピーカーから音が出る。

# 甲状腺腫瘍を取り除く

甲状腺を通る「反回神経」を保存しつつ、腫瘍を取り除く手術をします。



こんな手術です

声帯を動かす反回神経を温存しながら腫瘍を摘出します。腫瘍の位置が左右のどちらかであれば、甲状腺の片側だけを切除します。手術時間は2時間程度です。

反回神経が、声帯が開いた状態で麻痺した場合は、声がしゃがれたりむせたりすることがあります。また声帯が閉じた状態で両側の反回神経に麻痺が起こった場合は、気道を確保するために気管切開が必要になることがあります。

### 甲状腺にできる腫瘍

どんな病気？

甲状腺は体の新陳代謝を促進するホルモンを作る臓器です。喉仏のすぐ下にあり、蝶が羽を広げたような形をしています。甲状腺には腫瘍以外のしこりもできるため、精密検査をして腫瘍なのかどうかを確認し、腫瘍が大きい場合や悪性の場合には手術で摘出します。



### 術中神経モニタリング

表面電極つき挿管チューブを用いた反回神経のモニタリングは、全身麻酔中でも声帯の動きを確認できるので神経の位置確認等に役立つほか、腫瘍を摘出して麻酔が覚める前に麻痺の有無を確認できます。そのため、甲状腺の両側の手術が必要な場合に、反対側の手術を同日中と後日のどちらに行なうほうが安全かを見極めることもできます。



表面電極つき挿管チューブ。矢印の表面電極が声帯に接する。

# 地域で支える医療ネットワーク

日赤医療センターの耳鼻咽喉科と提携している医療機関をご紹介します。

## 医療法人社団 涼水会 木島小児科内科耳鼻咽喉科医院

小児科 耳鼻咽喉科 内科

診療時間 [耳鼻咽喉科] 月・火・水・金・土  
9:00～12:30 / 15:50～19:00  
※土曜日は9:00～12:30のみ

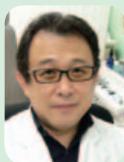
[小児科・内科] 月・水・金・土  
9:00～12:30

休診日 木・日・祝日

〒150-0063 東京都渋谷区富ヶ谷2-21-10  
木島ビルディング1F

TEL. 03-3467-6740

<http://www.kijimaclinic.com>



院長

木島 太郎  
きじま・たろう

### 患者さんのニーズと専門医療を包括的に

開業医として地域医療を提供するだけでなく、積極的にコンピューターを導入し、待ち時間の改善や内視鏡、鼓膜所見が観察できる医療機器の導入など、患者さんのニーズに合わせた医療を提供しています。また小児科受診のお子さまで、耳鼻科・小児科にまたがる疾病があったり総合的治療が必要な場合は、積極的に日赤医療センターと連携しています。地域柄、日本語が話せない海外からのビジネスマンが多いので、そのような方々とも英語でコミュニケーションが取れる診療所を実現したいと思っています。

## クマダ・クリニック

耳鼻咽喉科 音声言語医学

診療時間 9:00～12:50 / 14:00～18:00  
※土曜日は9:00～12:50のみ

休診日 水・日・祝日・第5土曜日

〒106-0031 東京都港区西麻布4-2-6

エル・ファースト・ビル3F

TEL. 03-5766-3357

<http://kumadaclinic.com/>



院長

熊田 政信  
くまだ・まさのぶ

### 1. 一般耳鼻咽喉科的診療(耳、鼻、喉)

風邪や花粉症(アレルギー性鼻炎)、中耳炎、副鼻腔炎(蓄膿症)、難聴、耳鳴りなど、耳・鼻・喉の疾患は非常に多岐で身近なものがあります。聴力検査装置やファイバースコープなどの精密検査用機器も取りそろえ、所見と実証に基づいた診断・治療を行ないます。乳幼児の患者さんも多くいらっしゃいます。

### 2. 音声言語医学的診療(音と言葉)

東京大学やYale大学などでの臨床および研究の実績を生かし、声・言葉の病気全域を専門的にカバーします。歌手や俳優、Professional Voice Usersの患者さんも多くいらっしゃいます。また、言語聴覚士による音声・言語治療も行なっています。けいれん性発声障害に関しては、ボツリヌス・トキシンの声帯筋肉注射を行なえる数少ない医師の1人として積極的に活動しています。

## 河野医院

耳鼻咽喉科

診療時間 9:00～12:00 / 15:00～18:00  
※水曜日、第1・第3土曜日は午前中のみ

休診日 日・祝日・第2・4・5土曜日

〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-14-2  
広尾KKビル1F

TEL. 03-3473-1331

<http://www9.plala.or.jp/konojin/>



院長

河野 久雄  
こうの・ひさお

### 地域の“かかりつけ医”として100年

本院は大正3年に広尾で開院し、今年で100年を迎えます。開院時は広尾プラザ北ゲート近くにありましたが、平成元年8月に現在の広尾商店街中ほどに移転しました。初代が小児科医だったので河野医院という名前を引き継いでいますが、先代より耳鼻咽喉科の診療を主に行なっています。当院では耳鼻咽喉科内視鏡検査、聴力検査、ティンパノメトリ検査、アレルギー皮膚テスト、インフルエンザおよび溶連菌迅速検査などを行なっています。血液検査は実施していません。精密検査は日赤医療センターをはじめ近隣の病院に紹介し、当院では主に、風邪や中耳炎といった軽症の耳・鼻・喉の急性感染症、副鼻腔炎やアレルギー性鼻炎などの慢性炎症、急性難聴、めまいなどの疾患を取り扱っています。

## 田町芝浦耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科 アレルギー科

診療時間 9:30～13:00 / 15:00～18:30  
※土曜日は9:30～13:00

(受付は終了の30分前まで)

休診日 木・日・祝日

〒108-0023 東京都港区芝浦3-19-19

オー・アイ・芝浦2F

TEL. 03-5418-8733

<http://tamachishibaura-jibika.jp/>



院長

竹内 直信  
たけうち・なおのぶ

### 薬物治療に外科的治療も加え、幅広いニーズに対応

お子さんからご高齢の方まで幅広く診療を行なっています。特に小児の中耳炎・副鼻腔炎・アレルギー性鼻炎については成長に合わせた細やかな対応を心がけ、急性中耳炎や滲出性中耳炎に対する薬物治療の効果が十分でない場合は、鼓膜切開など外科的な治療も行なっています。院長はアレルギー専門医でもあり、花粉症をはじめとするアレルギー性鼻炎に対し、漢方薬を含めた薬物治療からレーザーによる外科的治療まで、患者さんの生活の質の向上を念頭に置いた治療をしています。さらに手術や入院が必要な方には速やかに近隣の連携病院をご紹介し、常に最良の医療を受けていただけるよう努めています。耳・鼻・喉の病気について何でも相談できる、そんなかかりつけ医を目指しています。

薬の  
はなし

日赤医療センター  
薬剤部

## 「OTC医薬品」の正しい使い方

今後、加速する高齢化社会においては、自身の健康に責任を持ち、  
軽度な体調の崩れは自分で手当てするという

「セルフメディケーション」の考え方が一層求められてくることでしょう。

そこで今回は、「OTC医薬品」を安全で正しく使用するための注意点をお話しします。

### 安易な使用に注意

医薬品には「医療用医薬品」と「OTC医薬品」があります。医療用医薬品は医師が処方するもので、効き目が強い反面、特に副作用には注意が必要です。

一方、OTC医薬品は、薬局・薬店・ドラッグストアなどのカウンター越しに自ら選んで購入できる医薬品（OTCは英語の「Over The Counter」(オーバー・ザ・カウンター)の頭文字を取った略語)です。近年は、医療用として長い間使用された後に効果や安全性が認められた成分を転用した「スイッチOTC薬」や、日本では医療用として使用実績のない成分がそのままOTC医薬品として販売される「ダイレクトOTC薬」など、医療用と同じく注意を要するOTC医薬品が増えています。多くのOTC医薬品は比較的安全に使用できるとはいえ、効き目が穏やかで手軽に使用できるという従来のイメージは改められたほうがよいでしょう。

また、OTC医薬品は病院に行くほどではない体調不良に対しては有効ですが、病気が進行した段階で使用すべきではありません。OTC医薬品を飲んでも症状が改善しない

場合は、重大な疾患が隠れているかもしれませんので、早めに医療機関を受診することが大切です。

### 有効成分は必ず確認

OTC医薬品は、商品名だけでなく有効成分の名称も確認する必要があります。病院で処方される薬と同じ成分であったり、成分名は異なっても同じ種類の薬だったりするかもしれませんが、原因となった薬を把握しておきましょう。同成分の薬が配合されているいたり、薬の名称が異なっても同種類の薬だったりすると、アレルギーを起こす可能性があります。

薬効が異なっても、薬の飲み合わせによっては作用が増強するものや、逆に減弱するものがあります。例えば、抗アレルギー薬と鎮痛薬の併用は、作用を強めて副作用を起こしやすくすることがあります。また一部の解熱鎮痛薬と降圧剤の併用は降圧作用を弱めることがあり、アルミニウムやマグネシウムなどを含有した胃腸薬と一部の抗生物質の併用は抗菌作用を弱めることがあります。

使用前には必ず説明書を読み、用法用量を守って安全に正しく使用しましょう。

### 思わぬ副作用に注意

OTC医薬品は、風邪や軽いケガといった軽度な体調不良を改善するなど日々の健康管理に大いに役立ちます。また、医療機関を受診する手間と時間を省けるのでとても便利です。しかし、期待される効果だけでなく、それ以外の好ましくない症状が現れる可能性が常にあることを認識しておく必要があります。

例えば、抗アレルギー薬は抗ヒスタミンと呼ばれる作用により、アレルギー反応を抑えると同時に眠気やだるさなどを引き起こす場合があります。解熱鎮痛薬は炎症や痛み、発熱を抑える一方で、胃粘液の産生を低下させ、長期間にわたり使用すると胃や十二指腸などに潰瘍をつくる場合があります。特に高齢の方や、肝臓や腎臓に持病のある方は、薬の代謝・排泄つがうまく行なえないため副作用のリスクが高くなります。

なお、人間には元来、自然に病気やケガを治す自然治癒力が備わっています。薬に頼らなくてはいけなくなる前に、まずは食生活や運動不足を見直すなど、規則正しい生活と日々の健康管理に気を配り、病気に負けない体づくりに努めましょう。



## 育児サークルへようこそ!

日赤医療センターの周産母子センターでは、退院後にさまざまな母乳育児支援を行っています。今回は「育児サークル」をご紹介します。



周産母子ユニット5B  
看護師長  
**赤山 美智代**  
あかやま・みちよ

「1カ月会わないうちに大きくなったね〜」今日初めて参加しました。外へ出る良い機会になりました。「泣きやまなくて…みんなどうしているのかな」――毎週木曜日、マザーフレンドリーホールではこんな会話が交わされます。「育児サークル」の前身は、20年前の産科外来で、出産後のお母さんから「子育ての悩みを気軽に話し合いたい」と相談を受けたことをきっかけに始まった「赤ちゃん会」です。当センターは2000年8月にWHO（世界保健機関）とUNICEF（国連児童基金）から「赤ちゃんにやさしい病院」(Baby-Friendly Hospital)として認定されました。これは母乳育児を推進するための10か条を満たしている施設に与えられる称号で、10か条目に「母乳で育てているお母さんのための支援グループ作りを助け、お母さんが退院するときにそれらのグ

ループを紹介しましょう」とあり、赤ちゃん会はその活動の一端と位置づけられていました。その後2012年に「グループへの支援を促進する」という観点から見直しを行い、現在の育児サークルとなりました。



### 悩みを共有し、育児に生かす

育児サークルは母親の自主的な運営を基本としています。参加者の中から進行役を決定し、自己紹介に続き、最近うれしかったこと、つらかったこと、みんなに聞きたいこと、みんなに伝えたいことなどの情報を交換します。話題は、「授乳しても（赤ちゃんが）眠らず、頻回の授乳に疲れる」「真剣に飲んでくれないのでお乳が張ってつらい」「卒乳はいつごろがよいか」「離乳食を始めたが、母乳はどのようにしていけばよいか」「混

合栄養だけれど、少しでも多く母乳をあげるにはどうすればよいか」といった母乳育児に関する疑問をはじめ、離乳食の作り方や進め方、旅行する時期や夫の協力の有無など生活全般にわたります。

一方、助産師は、お母さんたちから質問を受けたり、少しでも長く母乳育児を続けていくためのアドバイスや赤ちゃんの月齢に応じた知ってほしいことなどの情報を提供したりします。

参加したお母さんからは、「月齢が大きい赤ちゃんのママから小さい赤ちゃんのママに、さまざまなアドバイスや提案があり、質問もたくさん出るなど、皆で話し合う雰囲気があり充実した時間でした」「日ごろの悩みが軽減して、すつき

りしました」「お友達がたくさんできました。これからみんなでランチします!」「自分だけが悩んでいるのではないと分かり、ほっとしました」などの感想が聞かれます。来院時に心配そうな表情を浮かべて参加したお母さんも帰りには笑顔になっている姿を見ると、この会の重要性をあらためて感じます。赤ちゃんの成長に伴って「母親」の顔になっていくプロセスと一緒に共有できることは、とてもうれしいことです。

「今」の悩みを共有することが育児の次のステップにつながる機会となるよう、今後も育児サークルを活性化していきたいと考えています。お母さんと赤ちゃんのご参加をお待ちしています。



一人で悩んでいませんか？ 育児サークルで子育て仲間をつくりましょう!

## 育児サークル

### 参加対象者

当センターで出産した母子で、赤ちゃんの1カ月健診とお母さんの産後健診が終了した方

### 開催日時

毎週木曜日の10時～12時(2時間)

- 参加する日は月に1回で、ご都合の良い木曜日を選んでいただけます。
- 予約制のため、小児保健のカウンターで予約をお願いします。定員25名、参加費は無料です。
- 最初に参加した月(生後2カ月ごろ)からお誕生月まで卒業となります。

### 開催場所

周産母子センター5階  
「マザーフレンドリーホール」

## 日本赤十字社医療センター内売店 (株)光洋 グリーンリーブスモール

日本初の大人用「紙おむつ」の専売メーカーとして40年以上の歴史を持つ株式会社光洋が運営する「グリーンリーブスモール」には、一般のコンビニエンスストアでは取り扱っていない魅力的な商品や、病院内ならではのサービスが満載です。店長の玉井さんにお話を伺いました。

営業時間 7:00 ~ 23:00 (年中無休)



店長の  
**玉井 克侑**さん  
たまい・かつゆき

「何度でも行きたい！」と  
思われるお店を目指します



豊富な品ぞろえの衛生材料。不明な点は販売員に遠慮なくお尋ねください。



ATMやコピー機のほか、FAX、写真の現像機、携帯電話の充電器も設置しています。

すべてのお客さまの  
「オアシス」になることを  
目指しています！



女性のお客さまに人気の  
フルーツサンド。大きめ  
カットのフルーツがゴロ  
ゴロ入っています。

ふたを開けた瞬間に笑顔  
がこぼれる色鮮やかな「華  
ちらし弁当」。常連さまか  
ら高い支持を得ています。



Q

**衛生材料のことで  
分からないことがあります。  
どうすればよいでしょうか。**

店内の奥に相談コーナーを設けています。分からないことや、当店で扱っていない商品のお問い合わせなど、何でもお気軽にお尋ねください。通院終了後や退院後でも、必要な商品がある場合は当社の通販システムでサポートしますので、ご安心ください。また、当社は大人用おむつの専売メーカーですので、おむつのことで困っていることなどがあれば、遠慮なくご相談ください。

Q

**力を入れていることは  
何でしょうか。**

出来立てのお弁当や地域で評判のパンなど、一般のコンビニエンスストアでは取り扱っていない魅力的な商品を積極的に取り入れています。中でも多種多様なお弁当は、日赤医療センターを訪れる多くの方々のご支持をいただいております。近隣にお勤めの方もご来店くださるほどです。

Q

**病院内で営業するにあたり、  
気をつけていることは  
何でしょうか。**

笑顔でお客さまをお迎えすることはもちろん、おもてなしの気持ち「ホスピタリティ」を大事にしています。すべてのお客さまが快適に買い物をして、満足してお帰りにされる——そういう店舗を目指して、販売員一同、日々努力しています。

INFORMATION

日赤医療センターに  
キティちゃんがやってきた!



©1976,2014 SANRIO CO.,LTD. APPROVAL No. G550906

「わーかわいい!!」  
 「キティちゃんだー!!」  
 入院中の子どもたちの驚きや喜びの聲が病棟に響き渡ります。

本年4月23日、富国生命保険相互会社のCSR事業「『ハローキティ』の病院訪問活動」を6B(小児)病棟にて受け入れました。子どもたちの笑顔、ご家族のうれしそうな姿を目の当たりにし、6B病棟の職員にとっても大変貴重な時間となりました。

診療のご案内

診療科目				外来診療を行わない科もあります
●糖尿病内分泌科	●血液内科	●感染症科	●アレルギー・リウマチ科	
●腎臓内科	●緩和ケア科*	●神経内科	●呼吸器内科	
●消化器内科	●循環器内科	●小児保健	●メンタルヘルス科*	
●呼吸器外科	●乳腺外科	●胃・食道外科	●肝胆膵・移植外科	
●大腸肛門外科	●心臓血管外科	●骨・関節整形外科	●脊椎整形外科	
●脳神経外科	●皮膚科	●泌尿器科(紹介のみ)	●腎不全外科	
●眼科	●耳鼻咽喉科	●産科*	●婦人科	
●新生児科	●小児科	●小児外科	●麻酔科	
●集中治療科	●化学療法科	●放射線特殊治療科	●放射線診断科	
●放射線治療科	●リハビリテーション科	●内視鏡診断治療科		
●救急科(救命救急センター)	●健康管理科(健康管理センター)			※初診予約制

健康管理センター ☎内線2213・2217

病気の早期発見・発症予防につながる各種プログラムをご用意しています(原則、予約制)。  
 ●人間ドック ●一般健診 ●海外渡航健診 ●予防接種 ●禁煙外来 ●特定保健指導 ●ヘルスアップ外来

小児保健 ☎内線2836

●乳幼児健診 ●予防接種 ●心理相談(完全予約制)

受付時間

●初診の方: 午前8時30分～午後3時 ●再診の方: 午前7時50分～午前11時30分

※初診の受付時間については、診療科により異なりますので、診療科受付窓口へお問い合わせください。また、診療科が異なる場合や最終来院日から1カ月以上経過した場合は、初診扱いとなりますのでご注意ください。

急病の場合: 曜日・時間に関係なく救急外来で診療します。ご来院の前にお問い合わせください。

診察カード: 全科共通で永久に使用します。ご来院時には必ずお持ちください。

健康保険証: ご来院時に確認させていただいております。特に、更新・変更の際は必ずご提出ください。

院外処方せん: すべての診療科で発行しております。全国の保険薬局でお使いいただけます。

外来休診日

●土曜日 ●日曜日 ●祝日 ●12月29日～1月3日 ●5月1日(日本赤十字社創立記念日)

お問い合わせ

☎03-3400-1311

交通のご案内

- JR渋谷駅東口から約15分 都営バス「学03」系統 日赤医療センター行 終点下車
- JR恵比寿駅西口から約10分 都営バス「学06」系統 日赤医療センター行 終点下車
- 港区コミュニティバス「ちいばす」 青山ルート「日赤医療センター」下車 徒歩(約2分)
- 地下鉄(東京メトロ)日比谷線広尾駅から 徒歩(約15分)
- 首都高速道路3号線 (下り)高樹町出口で降り、すぐの交差点(高樹町交差点)を左折。  
 (上り)渋谷出口で降り、そのまま六本木通りを直進。青山トンネルを抜けてすぐの交差点(渋谷四丁目交差点)を右斜め前方に曲がる。東四丁目交差点を直進し、突き当たり左の坂を上る。

総合医療相談

医療相談 (月)～(金) 9:00～16:30

ソーシャルワーカーがご相談を承ります。患者さんやそのご家族と一緒に、さまざまなお悩みについて考え、問題解決へのお手伝いをします。どうぞお気軽にお越しください。

主な相談内容

経済的な問題(医療費、生活費) / 家族など人間関係 / 社会復帰 / 社会保障制度や福祉サービスの利用 / 医療機関や福祉施設の紹介

看護相談 (月)～(金) 9:00～16:30

療養生活全般に関する、患者さんやご家族からのご相談を承ります。

主な相談内容

介護保険の利用方法 / 在宅医、訪問看護、福祉用具、医療機器などの紹介

栄養相談

主に生活習慣病(糖尿病・高脂血症・高血圧など)、心臓病、妊娠中毒症の方の食事について、医師の指示に基づき管理栄養士が栄養指導を行います。ご希望の方は主治医にお申し出ください。

主な食事療法

腎臓食、肝臓食、糖尿食、肥満、胃潰瘍食、貧血食、膵臓食、高脂血症食、痛風食、濃厚流動食、無菌食

お薬相談

薬に関するご相談・ご質問について、薬剤師がお答えします。

がん相談支援センター

(月)～(金) 9:00～16:30

がんの療養に関するさまざまな疑問やお悩みをご相談いただけます。

主な相談内容

がんに関する療養上のご相談 / セカンドオピニオンについて / 緩和ケアについて / 医療費について

当センターは患者さんの個人情報保護に  
全力で取り組んでいます。

当センターは、個人情報を定められた目的のみに利用し、その取り扱いには細心の注意を払っています。個人情報の利用目的や、個人情報の取り扱いについてお気づきの点は、総合医療相談の窓口までお気軽にお問い合わせください。

日本赤十字社医療センター院長

ホームページ  
アドレスのご案内

日赤医療センターに関すること <http://www.med.jrc.or.jp/>  
 赤十字全般に関すること <http://www.jrc.or.jp/>

● 外来診療の最新スケジュールは、当センターのホームページでご確認ください。『TeaTime』のバックナンバー(PDF版)もご覧いただけます。



←モバイルサイトは  
こちらから。  
(docomo/au/SoftBank対応)